

ささへあう

第33号 2016年2月23日発行

公式ブログ <http://emao311.org/>
E-mail tohoku.uccj@gmail.com

発行 日本キリスト教団東北教区
被災者支援センター・エマオ
〒980-0012
仙台市青葉区錦町1-13-6
TEL : 022-265-0173
FAX : 022-265-0174
受付時間 : 午前 8 時～午後 6 時
定休日 : 日・月曜日

エマオ活動日誌



2011年3月より笹屋敷・石場町内と関わりを持たせていただき、心より感謝を申し上げます。

エマオでは、現在の活動規模を今後も維持していくことが困難になりつつあり、少しずつ活動規模を縮小する方向に向かっています。町内会と協議を重ねた末、現在行っている農作業支援活動を2016年9月末までとすることに至りました。

「ささっこクラブ」および高齢世帯での家事、庭仕事のお手伝い、町内でのイベントのお手伝いなどに関しては10月以降も変わらずに行っています。

これからも皆様と共に歩むエマオでありたいと願っています。ご理解の程よろしくお願いいたします。



台湾南部地震

2016年2月6日(土)現地時間午前3時57分マグニチュード6.4の地震が発生し、台南市、高雄市を中心に多くの人身、建物被害をもたらしました。エマオには2012年夏から台湾の若者たちが多くボランティアに訪れ、町内の皆さんと交流をしました。台南市、高雄市からも多く訪れました。(現段階では町内を訪れたワーカーに被害があったという報告は受けておりません)

今回の災害を受けてエマオでは募金を始めております。送金先はエマオに若者たちを派遣して下さっている台湾基督長老教会(PCCT)です。募金の締め切りは3月5日(土)です。ご協力いただける方はスタッフまでお問合せください。

☆ささっこクラブ報告☆

1月16日(土)にささっこクラブを行いました。

内容は、たこ焼き作り&凧揚げです!

午前は「たこ焼き作り」

子どもたちが積極的に机を拭いたり、調理器具の準備をしてくれました。

ソーセージだけを焼いたり、マヨネーズだけを焼いたり子どもが自ら考え工夫しながら美味しいものを作り上げていこうとする過程が見れました。

午後は「凧揚げ」

凧揚げはビニール袋等を使い、自ら作りました。寸法などもある程度決まっている中で、子どもたちに作ってもらうのは厳しいかな...と思いながらも「型」は用意しませんでした。

みんなで話し合いながら「ここはどうしたらいいんだろう?」「○○ちゃん!手伝って!」など悩みながら、協力しながら頑張っている姿が見られました。

みんなとても楽しそうな笑顔を見せてくれました。



町内会との定例会報告

2月10日(水)に町内会公会堂にて定例会を持ちました。ワーク報告、ささっこクラブ報告、台湾南部地震への対応の報告などを行いました。また、3月11日に予定する「ささへあう～憩いのとき～」(仮)の事を話し合いました。

次回は3月9日(水)18時30分からを予定しております。

月に一度の町内会との定例会も39回を数えます。これからも本当に微力ながら笹屋敷・石場のお手伝いを続けたいと願っています。

ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

差し支えない範囲で下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。菅原町内会長へご連絡いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。もちろんこれまで通り、口頭でのご依頼もお受けしています。

ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
連絡先	
ご希望の日時	
ご希望の連絡方法 (○をお付けください)	いくつでもお選びください どれでもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他()
ご依頼内容 場所や必要人数など	
備 考	

《注意》 ワークの場ではアルコール・人を不快にさせる性的な言動は一切禁止です。

何卒ご理解の程よろしおねがいたします。

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174